

山梨県には、県立図書館と地元の書店が中心になって組織する「やまなし読書活動促進事業実行委員会」（通称：やまどく）があります。作家の講演会やサイン会、作家と一緒に地元のワインを飲む会、ビブリオバトルなど様々な企画を成功させ、その活動は全国の書店、図書館、出版関係者からの注目を集めています。

今回は「やまどく」の実行委員長で、地元の有力書店「朗月堂」社長の須藤令子氏にこれまでの成果や苦勞、これからの新たな取り組みについてお話をうかがいます。



須藤令子

朗月堂書店代表取締役

大学卒業後、家業である朗月堂（山梨県甲府市）に入社。2010年より同社社長に就任。2015年よりやまなし読書活動促進事業・実行委員長を務め、「本の日」実行委員会や料理レシピ本大賞 in Japan実行委員会にも携わっている。



やまなし読書活動 促進事業実行委員会とは

親しい人に本を贈る習慣を広め、読書への関心と読書習慣を確立することにより読書活動の推進を図る。

山梨流 書店と図書館の 新しい関係

2020年

11月26日(木)

19:00~20:30 (18:30開場)

定員 60名

(事前申込順。定員に達し次第締切)

参加費 1000円

会場 日比谷図書文化館

地下1階

日比谷コンベンションホール
(大ホール)

今後の新型コロナウイルス感染拡大状況により、変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。

お申込み

- ①ホームページの申込みフォーム
 - ②お電話 (03-3502-3340)
- いずれかにて参加希望の講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。

小学生以下のお子様に参加される場合保護者の同伴が必要です。(同伴者の方にも参加費が必要です。)

主催 千代田区立日比谷図書文化館

千代田区日比谷公園1-4 (日比谷公園内)

<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>

都営地下鉄 ●三田線「内幸町駅」
A7出口/徒歩3分

東京メトロ ●丸ノ内線 ●日比谷線「霞ヶ関駅」
B2出口/徒歩3分

東京メトロ ●千代田線「霞ヶ関駅」
C4出口/徒歩3分

JR「新橋駅」
日比谷口(SL広場)/徒歩10分



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、下記の対策を実施していますのでご協力ください。

- ・ご入館時には手指の消毒、職員による検温、入館票のご記入(「貸出券番号」または「名前と電話番号」)をお願いします。
- ・館内では必ずマスクをご着用ください。
- ・会場定員は207名ですが、ソーシャルディスタンス確保のため定員を少なく設定し、募集を行います。